

国立病院機構南岡山医療センターにおいて
2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の間に
つくし病棟へ長期入所されている患者様およびそのご家族の方へ

—「成人重症心身障害者における活動・侵襲係数の推定」へのご協力のお願い—

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター
研究機関長 井上 美智子
研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 栄養管理室 群高松朋希

1. 研究の目的

重症心身障害児（・者）（以下、重症身障者）の必要エネルギー量は日本静脈経腸栄養学会によって発表されている、「基礎代謝量×活動・侵襲係数+エネルギー蓄積量」にて算出を行っています。しかし、重症身障者は個人による差が大きく、算出した必要エネルギー量は安定した実投与エネルギーと比較し大きく乖離することがしばしばみられています。

そこで、本研究では各個人の必要エネルギー量を実投与エネルギー量から逆算し、成人重症身障者の標準的な活動・侵襲係数を算出することにより、より確からしい必要エネルギー量の算出を可能とすることを目的としています。

2. 研究の方法

1) この研究は 2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の間に南岡山医療センターに長期入所をしている重症身障者の患者さんを対象としています。

2) 研究機関

研究機関の長の許可後～2027 年 3 月 31 日

3) 研究に用いる試料・情報の種類

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの患者さんをただちに特定できる情報は削除し使用いたします。

- ・診断名、年齢、性別
- ・血液生化学検査結果（アルブミン、C 反応性たんぱく質、リンパ球数）
- ・身体計測値（身長、体重、皮下脂肪圧、上腕周囲長）
- ・人工呼吸器及び気管切開の有無
- ・投与ルートと栄養内容

4) 外部への資料・情報の提供

この研究に使用する情報は南岡山医療センターにて解析を行います。

5) 試料・情報の保存、二次利用

この研究で用いた情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、南岡山医療センター栄養管理室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問合せ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出下さい。その場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究は氏名、生年月日など患者さんを直ちに特定できるデータをわからない形にして学会で発表いたしますので、ご了解下さい。

<お問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター

担当者：管理課 西谷

電話：086-482-1121（平日：8 時 45 分～17 時 15 分）

ファックス：086-483-3883